

これが流行の手口だ！

封筒すり替えによる キャッシュカード詐欺盗！

警察や金融機関等になりすまして、キャッシュカードをすり替える手口！



犯人

もしも、△△警察署の◇◇です。実は詐欺グループの犯人を逮捕したのですが、あなたやご家族名義のキャッシュカードが不正に利用されているおそれがあることがわかりました。

「詐欺グループ逮捕」、「不正に利用」等の言葉で不安をあおります。

えっ！本当ですか!?キャッシュカードはありますけど…。



犯人

不正に利用されないために、「保護申請」が必要となります。保護申請するため、これから金融庁の職員を自宅に向かわせるのでキャッシュカードを用意しておいてください。

「保護申請する」「向かわせる」等と言い、被害者を安心させます。

わかりました。用意しておきます。



数分後…玄関にて。



犯人

金融庁の□□です。キャッシュカードを保護しますので、この封筒の中にキャッシュカードと暗証番号を書いた紙を入れてください。封をするので、印鑑を押してください。

被害者が印鑑を取りに室内に戻った隙にあらかじめ用意していた価値のないポイントカード等を入れた封筒とすり替えます！

わかりました。印鑑を取ってきます。



犯人

印鑑を押してもらったので、キャッシュカードの保護ができました。○日までは絶対に封筒を開けないでください。

犯行の発覚を遅らせ、確実に現金を引き出すために、「○日まで封筒を開けないで」と言います。

ありがとうございます。わかりました。
(大変な事に巻き込まれてしまったけど、キャッシュカードが入った封筒も手渡してもらったし、これで安心。あとは○日まで封筒を開けないでくださいね。)



その後、ATMで現金を引き出されます！
なんと、その額、平均100万円以上！！

